

各 位

公益社団法人 全日本病院協会
会 長 猪 口 雄 二
医療安全・医療事故調査等支援担当委員会
委員長 今 村 康 宏

2023年度 第1回「医療事故調査制度への医療機関の対応の現状と課題」研修会 開催のご案内

平素より、会務運営にご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

医療の安全確保は、病院団体、職能団体、医療機関および医療従事者に課せられた極めて重い責務であります。しかし、重大な医療事故を経験することはまれであり、また、医療事故への対応が標準化されていないので、事故発生後の対応は困難です。

そこで、平成 23・24 年度厚生労働科学研究費補助金地域医療基盤開発推進研究事業「医療事故発生後の院内調査の在り方と方法に関する研究」を実施し、その成果を『院内医療事故調査の指針』として出版しました。同指針は、重大な医療事故経験の少ない病院が、事故の翌日から利用できることを目的としており、いつ、どこで、誰が、何をすべきかを時系列に沿って明確に記載しています。

平成 26 年の医療法改正において、診療に関連する予期しない死亡事例を院内調査すると共に、医療事故調査・支援センターに報告することが義務づけられ、平成 27 年 10 月より施行されることになりました。これに対応するために、平成 26 年度には「診療行為に関連した死亡の調査の手法に関する研究」（研究代表者 西澤寛俊）で院内事故調査のガイドラインに関する研究を行いました。平成 27 年 5 月、ガイドラインとしての省令・通知が交付されたことを受け、『院内医療事故調査の指針 第 2 版』を出版しました。具体的な院内医療事故調査の方法が分からないという声が多かったので、平成 29 年 4 月、『院内医療事故調査の考え方と進め方』を出版しました。

各病院が院内事故調査を円滑に実施するための考え方と方法を習得することを目的に、本研修会を開催することにいたしました。早期に定員に達することが予想されます。お早目にお申し込みください。

業務ご繁忙中のことと拝察いたしますが、ご参加いただきたくご案内申しあげます。

●本研修会は全日本病院協会・日本医療法人協会 及び四病院団体協議会が交付した「医療安全管理者認定証」を継続更新するための研修に該当（1 単位）いたします。

※「医療安全管理者認定証」の継続更新については下記 URL・QR コードよりをご参照ください。

【全日本病院協会 HP 「医療安全管理者」認定証について】
<https://www.ajha.or.jp/seminar/yousei/>



第1回「医療事故調査制度への医療機関の対応の現状と課題」研修会 実施要領

1. 主 催：（公社）全日本病院協会
2. 開催日時：2023年6月18日（日）13:00～18:00

3. 会 場：全日本病院協会 大会議室
東京都千代田区神田猿楽町2丁目8-8
住友不動産猿楽町ビル7F

会場アクセス用
QRコード



・JR「水道橋駅」東口徒歩4分

※＜別紙1＞会場案内図参照

※会場での受講のみとなります（WEBでの受講は不可）。

4. 参加料：会員及び会員病院職員 10,000円（税込11,000円）
非会員（上記以外） 15,000円（税込16,500円）

5. 定 員：100名

6. プログラム（予定・一部変更の可能性あり）：

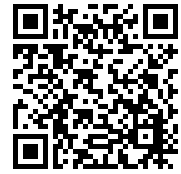
開始	終了	概 要	講師・演者（敬称略）
13:00	13:05	開会挨拶	
13:05	13:15	趣旨説明	医療安全・医療事故調査等支援担当委員 飯田修平
13:15	14:15	医療事故調査制度の概要（法令・省令・通知）	厚生労働省医政局地域医療計画課 医療安全推進・医務指導室
14:15	14:25	[休憩]	
14:25	14:55	全日本病院協会の対応 院内医療事故調査の指針	練馬総合病院 名誉院長 飯田修平
14:55	15:15	事故を疑う死亡事例発生後の対応 —院内体制整備と管理者の判断—	日立グローバルライフ ソリューションズ 統括産業医 永井庸次
15:15	15:25	[休憩]	
15:25	16:05	院外医療事故調査委員の役割	東邦大学医学部 教授 長谷川友紀
16:05	16:45	医療提供側の弁護士の立場から	宮澤潤法律事務所 所長 宮澤 潤
16:45	16:55	[休憩]	
16:55	17:55	パネル討議	司会： 練馬総合病院 名誉院長 飯田修平
17:55	18:00	閉会挨拶	

7. 申込方法：

【WEB で申込みの場合】

- ①全日本病院協会ホームページ(<https://www.ajha.or.jp/>)より「教育研修」を選択し、本研修の申込み画面をお開きください。
※スマートフォンをお持ちの方は右記 QR コードよりアクセス可能です。
※すでに定員に達している場合お申込みいただけない場合がございます。
- ②研修申込み画面より必要事項を入力し、受講者情報を送信してください。
- ③申込受理後、ご登録のメールアドレスへ振込先等を記載した参加確定メールが届きます。送付された案内をご確認のうえ、参加費を指定期日までにお振込ください。

お申込み用
QR コード



※お手持ちのスマートフォン等で読み取ると直接申込フォームへアクセスできます。

【WEB 以外での申込みの場合】

- ①WEB 以外でお申込みの場合は FAX での申込となります。＜別紙 2＞申込書に必要事項をご記入のうえ FAX 03-5283-7444 にてお申し込みください（必ずメールアドレスの記載をお願いします）。
- ②申込書の情報を事務局で WEB システムに入力後、ご登録のメールアドレスへ振込先等を記載した参加確定メールをお送りします。送付された案内をご確認のうえ、参加費を指定期日までにお振込ください。

※申込後、1 週間経過いたしましてもメールの返信がない場合は、大変お手数ございますが、下記お問合せのメールアドレスまでご連絡ください。

8. 参考図書：各出版社 HP 等から各自でご購入ください。

『院内医療事故調査の指針 第 2 版』（2015・メディカ出版）

『院内医療事故調査の考え方と進め方』（2017・じほう）

9. 締 切 日：2023 年 6 月 2 日（金）（定員に達し次第、締切となります）

10. 取り消し等：登録情報や参加者の変更、キャンセルにつきましては、下記お問合せのメールアドレスまでご連絡ください。

※ご入金後の参加費の返金はいたしませんのでご了承ください。資料の発送をもつてかえさせていただきます。

※当日、研修に参加できない場合は、必ず研修担当者まで電話またはメールにてご連絡ください。ご連絡がない場合は、自己都合による欠席として扱わせていただきます。

11. そ の 他：参加者の個人情報は、適切に処理し、本研修の目的以外には使用しません。

【問合せ先】

公益社団法人 全日本病院協会 事務局（医療事故担当：中込、吉田、向井）
〒101-8378 東京都千代田区神田猿樂町 2-8-8 住友不動産猿樂町ビル 7F
FAX：03-5283-7444 E-mail：jikocyouusa@ajha.or.jp

<別紙2>

FAX 番号：03-5283-7444（申込締切日：2023年6月2日）

**第1回「医療事故調査制度への医療機関の対応の現状と課題」研修会
参加申込書**

※原則はWEBより申込みください。WEBで申し込めない場合のみ、本申込書に必要事項をご記入のうえFAXよりお申込ください。

※楷書にて正確にご記入ください。

病院名			
住所	〒 —		
TEL	()	—	
FAX	()	—	
メールアドレス ※必須	※記入なしの場合は無効となります。		
参加者	氏名（フリガナ）	職種	所属部署・役職

【連絡事項】

- ①受講希望領域は先着順のため、申込状況により早めに締め切らせていただく可能性がございますので、ご了承ください。
- ②事務局にてお申込内容確認後、メールにて「研修会参加確定の連絡・参加費振り込みのお願い」をお送りいたしますので、送信された案内をご確認のうえ、参加費を指定期日までにお振込ください。なお、参加申し込み後、1週間たっても研修会参加確定の連絡・参加費振り込みのお願い」のメールが届かない場合は、下記問合せ先に記載されているメールアドレスまでご連絡ください。
- ③入金後のキャンセルにつきましては、ご返金いたしません。資料の発送をもってかえさせていただきます。
- ④研修会申込者の個人情報、本研修会の実施に関する目的にのみ使用いたします。

【申込書送付先・問合せ先】

公益社団法人 全日本病院協会 事務局（医療事故担当：中込、吉田、向井）
〒101-8378 東京都千代田区神田猿樂町 2-8-8 住友不動産猿樂町ビル 7F
FAX：03-5283-7444 E-mail：jikocyouso@ajha.or.jp